

【報告事項】北区山の街で実施している無料送迎バスの実証実験の状況

1. 趣旨

北区山の街地域は坂道が多い住宅街で、最寄り駅やバス停から距離が離れている交通の不便なエリアがあり、地域内には医療法人社団健心会・こやまクリニックが送迎バスを運行している。

そこで、地域公共交通の運転手不足が課題である中で、このような地域資源を活用し、交通に不便なエリアにお住まいの方が送迎バスに混乗することで、地域の生活の足として公共交通を補完する移動手段と成り得るかの実証実験を令和7年6月2日より行い、地域の需要や、病院および公共交通事業者への影響などの検証を行ってきた。

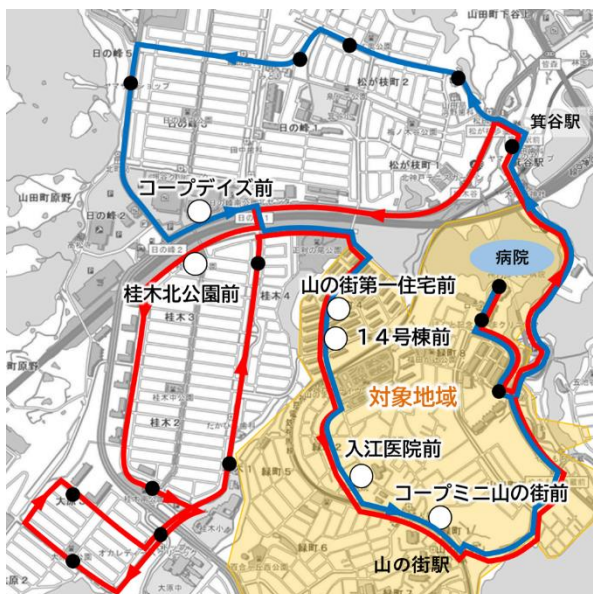
この度、検証結果を踏まえ、実証実験終了後の令和8年1月以降も運行を継続することを報告するものである。

2. 主な経緯

令和7年6月	実証実験の開始(市営山の街団地自治協議会、百合丘自治会対象)
令和7年8月	対象地域の拡大(山の街まちづくり協議会全体に拡大)
令和8年1月～	運行の継続(予定)

3. 運行概要

実施主体	山の街まちづくり協議会、医療法人社団健心会・こやまクリニック
運行曜日	月・火・水・金・土(木・日・祝日運休)
対象地域	別途ルート図のとおり
対象者	対象地域のうち、65歳以上で乗車証をお持ちの方
運行時間	8:30～12:00
運行ダイヤ	青ルート：松ヶ枝・日の峰・市営住宅行き(4便) 赤ルート：大原・桂木經由市営住宅行き(4便)
運行車両	「3号車」マイクロバス(乗車定員20名)
運賃	無料
利用可能バス停	別途ルート図のとおり



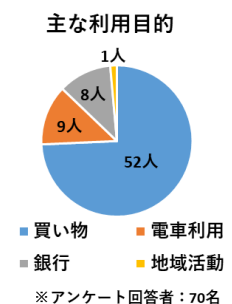
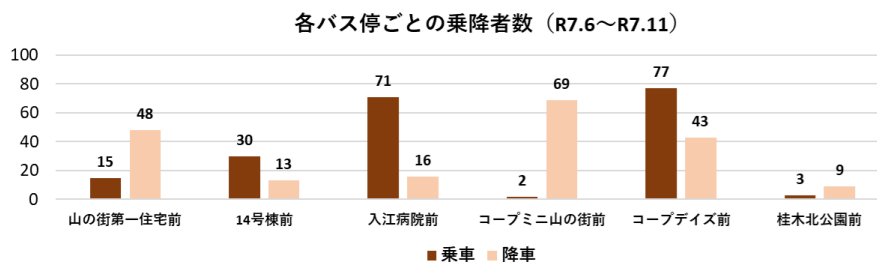
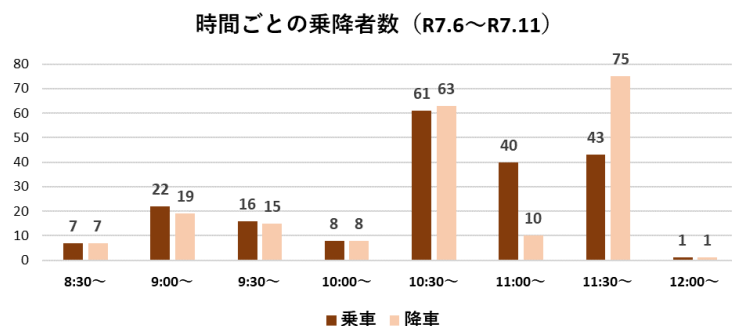
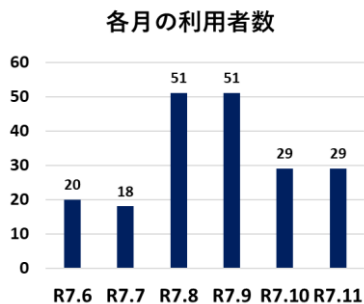
	対象地域
	乗降バス停
※通院利用者は「●」や「○」のバス停から乗降可能	

青ルート 松ヶ枝・日の峰・市営住宅行き				
こやまクリニック（発）	8:30	9:30	10:30	11:30
↓				
⑥ コープデイズ 前				
↓				
⑨ 山の街第一住宅				
⑩ 14号棟	8:42	9:42	10:42	11:42
⑪ 入江医院				
⑫ ミニコブ山の街				
↓				
⑭ こやまクリニック（正面）				
⑮ 神戸ほくと病院				
こやまクリニック（着）	8:50	9:50	10:50	11:50

赤ルート 大原・桂木經由市営住宅行き				
こやまクリニック（発）	9:00	10:00	11:00	12:00
① 桂木北公園前	9:04	10:04	11:04	12:04
↓				
↓				
⑨ 山の街第一住宅	9:13	10:13	11:13	12:13
⑩ 14号棟	9:14	10:14	11:14	12:14
⑪ 入江医院				
⑫ ミニコブ山の街				
↓				
⑭ こやまクリニック（正面）				
⑮ 神戸ほくと病院				
こやまクリニック（着）	9:21	10:21	11:21	12:21

4. 利用状況と主なアンケート回答

- ・乗車証の発行者数は約 100 名
- ・1 日当たり利用者数は多くて 2～3 人程度。
- ・主な利用目的は、買い物目的が最も多く約 75%。
- ・実証実験の前後でタクシーの利用が減少したと回答した方は 3 名（回答者 70 名中）で、いずれも送迎バス利用が 2～3 週間に 1 回程度。
- ・現在、こやまクリニックに通院していると回答した方は約 50%であった。
- ・こやまクリニックの地域貢献の取り組みについて、病院の印象が良くなったと回答した方が約 90%で、ほぼ同数の方が今後も病院を利用したくなったと回答があった。
- ・「コープミニ山の街前」では乗車が 2 名、降車が 69 名であり、上り坂や往路など、目的地までの片道利用者も多いと考えられる。



5. 検証結果

- ・実施エリアは、バス運行路線外であり、実証実験前に各バス事業者には確認済み。また、タクシー事業への影響も極めて少なく、公共交通への影響は極めて少ないと判断。
- ・1 日当たり利用者数は多くて 2～3 人であり、バスの座席数には余裕がある状況であり、本来目的である病院利用者への影響は生じていない。